

あなたの住まいと暮らしを考える
東京土建足立支部の生活情報誌

プチすま

2009年
夏号



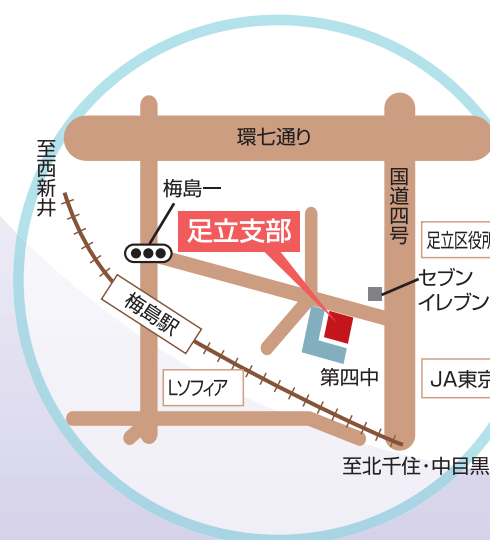
原画 ● なかだえり

- ◆ エッセイ・大工 1
- ◆ 住宅デーを通じて 2
- ◆ 第31回住宅デー
子ども工作教室から 3
- ◆ 瑕疵担保履行法 4
- ◆ 街が変わる
足立区が大学の街へと進化 5・6
- ◆ 太陽光が地球を救う 7・8
- ◆ 家具転倒防止金具等
取付工事助成 9
- ◆ 材木の産地でも… 10
- ◆ 事業所紹介 11
- ◆ 創立60年 12
- ◆ 分会建築
相談センター紹介 13・14

東京土建一般労働組合足立支部

〒121-0816 東京都足立区梅島1-2-26 TEL 03-5845-5011
編集協力：NPO法人まちづくりネットワーク「すまいの相談室」

あなたのまちの 東京土建足立支部



**お気軽に
ご相談
ください**

- アスベストのこと
- 労災保険のこと
- 不払いにあった方
- 建物のこと

電車 ● 東武梅島駅徒歩7分
バス ● コミュニティーバスはるかぜ
第四中前下車すぐ
(足立区役所⇄鹿浜都市農業公園)

プチすま 2009夏号

発行 ● 東京土建一般労働組合足立支部 〒121-0816 東京都足立区梅島1-2-26
編集協力 ● NPO法人まちづくりネットワーク「すまいの相談室」★

住宅デーを通じて

福祉・教育発展に協力しています



近藤やよい区長に
寄付金を
贈呈しました。

住宅デーでは、34会場で社会福祉・教育育成募金を行い、合計で20万円を寄付しました。引き続き募金活動を通じて協力していきます。



区民に包丁とぎで
奉仕する
組合員の
みなさんたちです。



大工 (DAIKU)

徳川家康の大工大棟梁の職にあったのが甲良家。初代甲良宗広は近江国犬上郡法養村（現滋賀県甲良町）の出。初代甲良宗広から十一代棟孝まで江戸幕府に任せ江戸城をはじめ日光東照宮など徳川家の大きな建築造営に参与した工匠。

甲良家は市谷と足立区に別荘地を領していた。足立区の別荘地とは千住常東小学校の敷地。敷地のなかには甲良家の碑なども建立されて歴史をつないでいる。いまでも千住常東小学校と甲良家は親交が続いているという。

この、甲良家の屋敷の前（通称、たばこ団地の跡地）に東京電機大学の全キャンパスが移転してくるといふ。地域密着型のキャンパスをめざしているとか。東京電機大学には五千人を超える学生が通学し将来の電機の匠をめざすことだろう。江戸の工匠が未来の匠の飛翔を見守っている。

（編集部）

表紙絵

なかだ えり

1974年 岩手県一関市生まれ
1997年 日本大学生産工学部建築学科卒業
2000年 法政大学大学院建築科修士課程修了
現在
東京都足立区北千住在住。約190年前に建てられた「蔵」をアトリエとし、フリーランスのイラストレーターとして活躍。さらに執筆・建築設計など、その活躍は多岐にわたる。
<http://www.nakadaeri.com>





住まいを守る 法律スタート

住宅瑕疵担保履行法

— 建築事業者さん確認を —

3年前、発覚した姉齒設計事務所による耐震強度偽装事件をきっかけに消費者保護が社会問題となり「偽装で一生の夢が消えた」と被害者は訴えました。このような被害者を無くし、万が一瑕疵にあった消費者救済を目的とした住宅瑕疵担保履行法が今年の10月1日からスタートします。

新築住宅を取得する際には
保険に入っているか確認を



10月からスタートするので「まだ良いか」ではないのです。ご承知のように住宅は三ヶ月から半年、ビルであれば一年以上もかかります。住宅を建てる地盤調査から建物づくりが始まります。ということはもう始まっているのです。

住宅瑕疵保証履行法とは建築会社が消費者に責任を持つものです。建築会社は10年間の住宅瑕疵責任を十分に果たせるように供託金(2千万円)を積むか住宅履行保証の会社の保険加入が義務付けられたのです。

万が一、事業主が倒産した場合でも2千万円の補修費用の支払いが保険法人から受けられます。新築住宅を取得しようとする区民のみならず、新築住宅建築を考えている区民のみならず建築会社が保険に入っているかチェック、チェック。

第31回住宅デー 子ども工作教室から 7

住宅デーでの人気は子ども工作教室です。打ったり、切ったり、おこられたり？ することのない現代の子どもたちに、創るよろこびは、まさに総合学習です。



ママと一緒に
トントン...

銅版細工って
根気がいるよ

創る楽しみを
育て
あげたいね!!



そろそろ
うまい
大工の素質が
あるよ

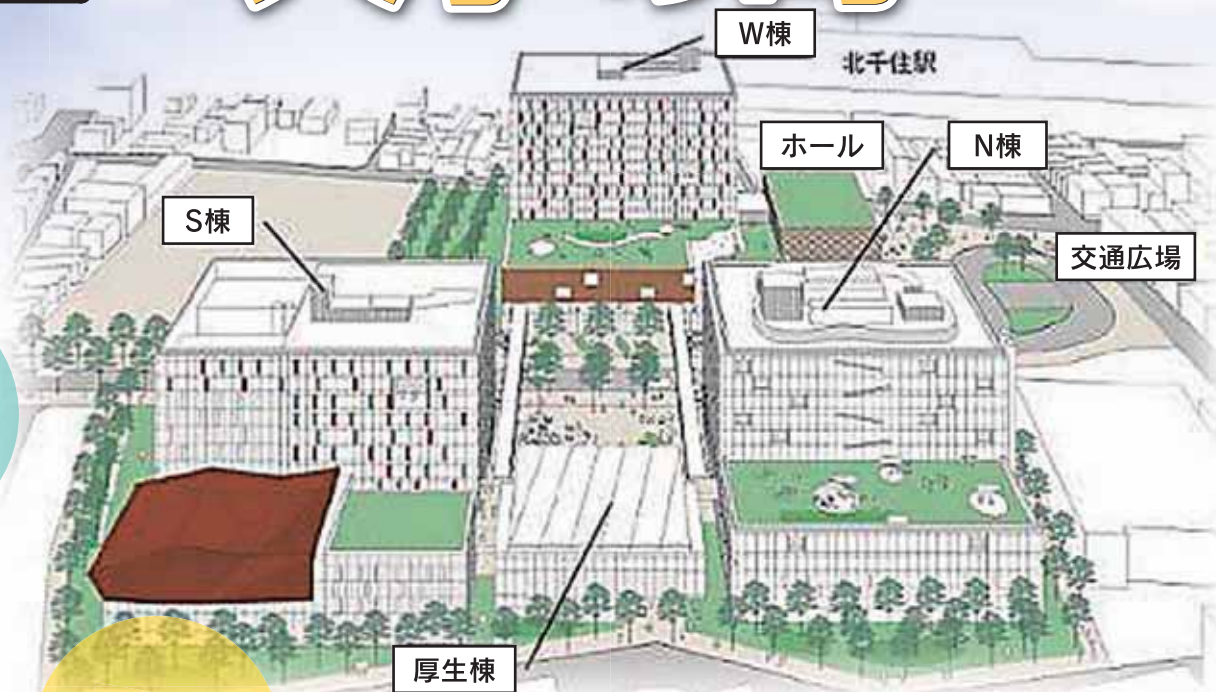
打つ、切る、仕上げるで
創る楽しみ学ぶ



足立区に約10,000人の学生さんがやってくる

街が
変わる

足立区が大学の町へと進化へ



東京芸術大学
千住キャンパス

東京電機大学ホームページより



東京電機大学

人の集まるエリアで福がある

いま、足立区が大きく変わろうとしている。大学がない区、足立区といわれつづけてきた。大学が無いというイメージは文教的でない区。そして最高学府が無いということは進取の気概が無く文化的な後進区というマイナスイメージがあった。高校も学区制がなくなり足立区から隣区の高校へ

進む生徒も多くなり「足立区民って貧乏で教養が無いよね」と言われて泣きたくなったという生徒の笑えない話も聞えてきた。足立区が変わる。千住地域を中心に足立区が大学の町へと進化がはじまった。未来をつくる文教都市、足立区へ。

千寿小学校の跡地に東京芸術大学千住キャンパスが平成18年にオープン。区立第二中学校跡地に東京未来大学が開校。元宿小学校跡地を中心に帝京科学大学が平成22年の開校をめざし建設をすすめている。そして平成24年には

東京電機大学が全学移転してくる。場所は北千住駅東口の元J1(通称 たばこ団地跡)。人が集まるところには経済が循環する。人が集まるところには文化が生まれる。いにしへの千住宿では江戸城へ

入る北の大名たちが草鞋をはきかえた。経済が集まると文人墨客が集まって文化を創った。経済の波が波紋のようにひろがり近在の農家へと周ったという歴史的経験を持ちえた足立区である。いま区と区民が協働で経済、文化の創設へチャレンジの時がきた。

産・学・公が協同で

平成24春には1万人ちかい大学生が足立区に通ってくる。足立区としても産学公連携促進事業に2億円の予算をたて準備をすすめている。意欲ある企業や大学研究室の特性・得意分野情報を調査・集積するための検討会の設置。大学・商店街・企業等の検討部会及び作業部会の設置。商店街の核となる商店をリニューアルし、若者を集客でき

る商店街の演出。そして大学歓迎事業などである。おおまかな方向性はあるが具体的な事業促進はこれから検討に入るといふ。

東京電機大学は地域に開放

大学も地域へ図書館などやオープンスペースを開放するという。そのなかで学生の集客へと動き出したのが北千住東口にある旭町商店街(学園通り)。東京電機大学の学生証のなかに電子マネー機能をくみこませる検討を開始しているという。地域のなかでは学生向け商店への転換も一部はじまっているという。

1万人が通うということは住む学生がいる。「近年は自宅通学者が増えている」(大学関係者)というが2割はアパートなどを借りて通うことになる

学生アパートの新築・改装へ

東京土建足立支部の組合員は地域に居住し事業している建築集団である。新築はもとよりリフォーム工事も得意分野である。足立区にはいわゆるワンルームマンション規制がある。地上階数3以上で、かつ、住戸数15戸以上の集合住宅が規制対象となっている。この規制をクリアし清潔でインターネット機能、そしてセキュリティ対策を十分にした「アパートの進化づくり」のためのお手伝いができる。

親元を離れて暮らす学生さんたちが「足立区は第二のふるさとです」と言われるように。



東京未来大学



工事が進む
帝京科学大学

「環境サミット in 足立」 宣言文

足立区は、四方を一級河川に囲まれた水と緑豊かなまちです。この恵まれた自然環境は、私たちの生活にゆとりと潤いを与えてくれる、なくてはならない大切なパートナーでもあります。

しかしながら、永年にわたり、人間が経済最優先の物質的な繁栄を求め続けたことにより、環境は置き去りにされ、地球温暖化は加速的に進行してしまいました。その影響は、生態系の変化、氷河の融解など、具体的な形となって現れはじめています。

地球温暖化のもたらす危機は、将来世代が直面する「未来の危機」であるばかりではありません。海面上昇による影響は、海拔0メートル地帯を多く抱える足立区にとって、区民の生命、財産、健康をも脅かす「今そこにある直接的な危機」でもあるのです。

この身近に迫る地球温暖化の影響を最小限に食い止め、ふるさと地球を確実に未来に引き継ぐためには、私たちが今すぐに行えることから、一つひとつ地球環境に配慮した行動をとっていくことが何よりも大切です。

足立区は、全ての区民、事業者、そして、国や全国自治体と手をたずさえ、高い志をもった「日本一地球にやさしいひとのまち」を築き上げることを通じて、地球温暖化防止に貢献していくことを、ここに宣言いたします。

宣言文には足立区長が署名し、「環境サミット in (イン) 足立」にご出席いただいた次の方達が立会人として署名しました。

- | | | | |
|-----------------------|----------|-----------------------------------|--------|
| ツバル国副首相兼 天然資源・環境大臣 | ターバウ・テイ氏 | 独立行政法人国立環境研究所地球 環境研究センター副センター長 | 野尻 幸宏氏 |
| 環境大臣 | 嶋下 一郎氏 | アルビニスト | 野口 健氏 |
| 東京都環境局長 | 吉川 和夫氏 | 環境ジャーナリスト | 枝廣 淳子氏 |
| 岐阜県多治見市長 | 古川 雅典氏 | | |
| 山口県宇部市長 | 藤田 忠夫氏 | | |

誰でもできる環境秋まつり
足立支部が主催しました



パネルを設置してから発電状況が一目でわかるモニターを見るのが楽しみになり記録をつけているという。「モニターを見ることにより生活の中で環境問題をさらに意識するよう

足立区も水没?

太陽光が地球を救う

太陽光発電に補助金が拡がる

国の補助金

●補助金額

太陽モジュールの公称最大出力1KWあたり7万円
例えば、公称最大電力3.5KWの場合、
7万円/KW×3.5KW=24.5万円となります。

●上限

最大出力が10KW未満で、補助金は70万円以下

東京都の補助金

●補助金額

10万円/KW

●上限

100万円

足立区の補助金

●補助金額

1KWあたり10万円に発電設備最大出力(KW表示とし小数点以下2桁未満については切り捨て)を乗じた金額。ただし、上限は40万円。



足立区竹の塚に住む

柿沼さん(仮)は毎月5千円売電

「環境問題に以前から関心を持っていて、たがここ数年来、北極熊が棲めなくなるほどの氷の減少。南極ペンギンの生態異変、ヒマラヤ山地の氷河氷解での村々の危険を知るにつれて自分で地球環境を守ることをしたい」と思い2008年7月にソーラーパネルを設置しました」と足立区竹ノ塚に住む柿沼彰(仮名)さんは言います。

柿沼さんの設置したソーラーパネルは3.2キロワットの最大発電量。ビルに囲まれて必ずしも太陽光が十分に射していないというが家族三人生活で毎月約5千円を東京電力に電気を売っているという。この設置にあたって足立区より22万4千円(キロワット×7万円)を受けられたことも嬉しかったという。「今年の4月から国、都からも補助金が出るのでチャンスが広がりましたね」とソーラーパネル設置が広がることを歓迎している。

柿沼さんの売電表

| | 売電 (kwh) | 振込み金額 |
|-----|----------|-------|
| 7月 | 95 | 2567 |
| 8月 | 229 | 6124 |
| 9月 | 244 | 6501 |
| 10月 | 205 | 5469 |
| 11月 | 176 | 4593 |
| 12月 | 122 | 3108 |
| 1月 | 172 | 4512 |
| 2月 | 203 | 5482 |
| 3月 | 250 | 6812 |
| 4月 | 373 | |
| 合計 | 2069 | 45168 |
| 平均 | 206.9 | 5018 |

日本中の屋根にソーラーを

これからの期待として「日本中の屋根がソーラーパネルだけになってほしい。それには電力の買取価格を早く欧米並みにすることも必要だと思います」と地球環境改善を熱く語っています。

になりました」と電気使用の時間帯(ナイトタイム)の工夫なども心がけるようになったという。ビルに囲まれた庭には、西洋朝顔、ゴーヤも植えて緑のカーテンも作っているという。天からの恵み、雨水を有効利用しようと雨水タンクの設置し環境循環に心がけるとともに環境異変による都市型洪水へも感心が高い。



材木の産地でも外材の家が建ちはじめた

—地球環境を守るには山を治めること—

阿賀町でも国籍不明の外材を加工した大手ハウスメーカーの家が多く建つようになつた。そして仕事の減少は後継者がいなくなり大工さんの高齢化が進んだ。仕事がなければ大工さんたちのネットだった太子講を祖とする組織も解体されるようになった。

プレカットという機械で材木を刻む技術革新と住宅の工場製品化は「安い家」に寄与してきた。「大工」はいらない、労働者に徹するという大手ハウスメーカーの代表者が公言する時代になった。

阿賀町でも国籍不明の外材を加工した大手ハウスメーカーの家が多く建つようになつた。そして仕事の減少は後継者がいなくなり大工さんの高齢化が進んだ。仕事がなければ大工さんたちのネットだった太子講を祖とする組織も解体されるようになった。

国籍不明材が闊歩

阿賀町は東蒲杉（とうかんすぎ）の生産地。昔は阿賀野川を利用し、筏をくんで新潟市まではこび新潟発展に寄与したという。豊かな森林に囲まれた人々は「わたしたちは代々木の家で育つてきました。それも生活する地域の材木を使った家で」。大黒柱に父親を重ね、家族の絆も、人を思う気持ちも同様に大切にしてきた。

これは山林の豊かな地方のごく普通の住宅であり生活スタイルだった。家は家族の精神性も養っていたのです。

家は家族の絆の空間

山を治めることが国づくり…

林野率が町の94%をしめる山が荒れはじめた。森林組合が丹精こめて育てた杉の木の利用もすくなくなり製材会社も2社のみとなつてしまひ、古には筏で運んだ東蒲杉に陽があたらなくなつてきている。

住宅は個人の最大の消費であり地域の人々が仕事することで地域経済の活性化につながる。町の人が植林し、町の人々が伐採し、町の製材所で製材し、町の大工が仕事すれば大きな地域経済が見事に循環する。新資本主義、構造改革、グローバル化が進んだが見直しがはじまってきている。地産地消は経済の循環だけでなく地球環境にやさしい。山を治めることが国づくり…。



足立区で転倒防止器具などの取付工事助成を拡充

大地震は、いつ起きてもおかしくありません。震災における、住宅内でのケガの原因は、家具等の転倒落下が一番多く、次に窓ガラスの飛散の順です。そこで、足立区では防災対策のひとつとして、災害要援護者（下記の助成対象者を参照）に対する、家具転倒防止金具の取付費用の一部を助成する制度を設けています。

該当される方は、ぜひ、ご利用ください。

① 助成対象者

住宅にお住まいの方で、次の世帯のいずれかに該当すること。

- 60歳以上の方を含む世帯
 - 障がい者を含む世帯
 - 身体障害：一級から四級 * 精神障害：一級から三級 * 知的障害：精神障害の程度に相当
 - 非課税世帯：世帯全員が特別都民税・区民税が非課税
- ※ 賃貸住宅にお住まいの方は、事前に建物所有者の方などから承諾をいただいでください

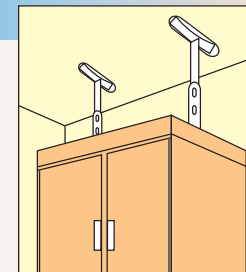
③ 助成額

消費税相当額は助成対象外です。また助成額は千円未満の額を切り捨てしてお支払いたします。

- 限度額 30,000円
- ※ 1世帯に1回限り。
- 他の家具の転倒防止工事などの助成を受けた物件には、助成できません。
- ※ 転倒防止器具のみの購入費（取付工事が行わない場合）は助成対象になりません。

② 助成対象内容

- 家具等（たんす・食器棚・本棚など）の転倒防止器具（突っ張り棒・鎖・ベルト・壁止め金具・扉の開放防止装置など）の取付費用を助成します。
- 窓ガラスの飛散防止として、道路に面した窓で、2階以上の階にある窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る工事の費用を助成します。
- 道路に面したブロック塀の倒壊を防止するため、補強工事の費用を助成します。



住宅の耐震に関する助成制度について

昭和56年5月以前に建てられた、戸建住宅に対する耐震診断・耐震改修工事の助成制度があります。また、耐震シェルター・防災ベッドの設置についても助成を行っています。詳しくは、区の耐震促進担当の窓口及びお電話で、お問い合わせください。

「これでゆっくり眠れます」と喜んでいただいたのは、足立区舎人地域に住む川田ウメさん(仮名)83歳です。このたび近所の大工さんより足立区の家具転倒防止器具取付助成が3万円まで引き上げられたことを聞き、取り付けることにしました。

川田さんは息子さん夫婦と一緒に住んでおりますが、地震の話聞くたびにタンスの転倒が心配でなりません。「地震がきて、家がゆれてタンスがいつ倒れるか心配でしたが、これで安心です」。



震災で「わらしもの」家具などでの転倒による圧死

おかげ
さまで

創立

60年になりました

東京土建足立支部

区民に
ささえられて

あゆみ

昭和22年1月15日、下谷公会堂に70人あまりが集まり東京土建を発足。

- 昭和22年2月 城北支部結成準備会発足
- 昭和23年11月 東北支部を結成
- 昭和24年 足立支部の結成を確認
- 昭和25年 足立支部第1回大会を開催
- 昭和28年 千住龍田町に新事務所開設
- 昭和33年 弘道に新事務所建設
- 昭和54年 西新井に新事務所を建設
- 平成17年 梅島に事務所を新築移転 現在に至る

新春旗開き・支部大会で議員さんから激励いただきました。



鴨下衆議員 太田衆議員



近藤区長と増子委員長



友利都議

渡辺都議



三原都議

高島都議

中山都議

東京土建足立支部は昭和24年70人でスタートをきりました。自前の事務所を弘道に建設した昭和33年のときの組合員数は701人。足立区修築資金融資制度を要求実現した年は昭和50年で組合員が増えて1,750人になりました。

昭和53年に第1回住宅デーを開催。西新井大師の北方面に事務所を新築移転したのは昭和54年、1,713人。昭和58年、足立区よりはじめて住宅デーの後援をいただきました。

足立区に住宅相談窓口がつくられたのは昭和63年、組合員は4,447人と飛躍していきました。結成50周年は平成11年に7,890人で迎えることができました。

平成16年、55周年を記念して綾瀬駅前「誰でもできる環境秋まつり」を開催。3,000人の来場があり太陽光、風、燃料電池などの化石エネルギーに代わる環境にやさしいエネルギーの提案をすることができました。

平成19年、足立支部は1万人の組合員で60周年を迎えようとしています。この60年間組合員が増えてきたことは組合の力もさることながら足立区、町会、自治会、関係官庁の多くの人たちにささえられてきました。これからも区民とともに歩みつづけます。

これからも区民と共に

「堅実・誠実・確実」のもと 歩んできました

私たちは昭和61年の設立以来リフォーム業一筋に事業展開してきました。

居心地の良い住まいは、日々の暮らしを充実させ人生を豊かにします。

人にやさしい快適な暮らしのお手伝いが私たちマイ・ライフの活動テーマです。

一般住宅・ゼネコン・一般企業の下請け



京葉ガス本社社員食堂(改修工事)



外装工事



明治神宮野球場(改修工事)



イタリアンレストラン(改修工事)

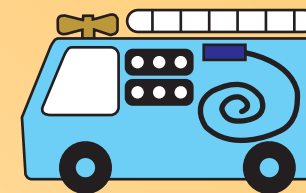
つけましたか?

大切な命を守るため
早期に設置を!!



平成22年4月1日
住宅用火災警報機の設置
義務化まであと1年です!

4月1日からオレンジ色のチョッキを着た「住宅防火アドバイザー」が皆様のお宅を訪問し、様々な相談にお答えします。



消防団員募集中!!

入団資格は…

18歳以上の健康な方であれば、どなたでもお申し込みができます。

詳細については、お住まいの地域、勤務している事業所を管轄している消防署へお問い合わせください。

一緒に町を守りませんか?



お問い合わせは

- 西新井消防署 3853-0119
- 千住消防署 3882-0119
- 足立消防署 3852-0119

建築相談センター紹介

11

西伊興分会建築相談センター

地域のみなさんとともに

私たちの建築センターは西伊興、伊興、西伊興町、西竹ノ塚1丁目地域を相談エリアに活動しています。

地域の子ども会や学校関連行事にもすすんで参加しこどもたち「創ることのバラシサー」を伝えていきます。これにはトンカチやノコギリなど触れたことの無い子どもはもろろん、パパさんママさんに大人気です。時には親のほうに夢中になっている姿をよく目にします。

新築、リフォームの相談とともに火災警報器の取付や家具転倒防止器具取付（足立区助成あります）も喜んで相談、取付に応じています。どんなことでも……



建築相談センター紹介

12

柳原分会建築相談センター

歓迎!! 東京電機大学。

平成24年に私たちの町に東京電機大学がやってきます。敷地予定地には鉄腕アトムが未来を見すえた看板がかかげられ、歓迎♥東京電機大学です。

私たちの建築センターは千住常東（常磐線の東側）地域がエ

リアで荒川や隅田川に囲まれています。武田てつやの金八先生のロケ地でもあり人情がたつぷりの街です。

この、金八先生の最初のロケの学校は足立第二中で現在は東京未来大学に变身しています。高齢者の街から若者の街へうつり変わろうとしています。



私たちの建築センターは吉田事務局長を中心に「電話一本」ですぐかけつける体制をとっています。担当エリアは自転車でもわかるのですが、かけつけられるのです。いや、街の路地が細いので自転車が活躍できるのです。

すまいのご相談は、お近くの建築相談センターへ

| センター名 | 主な相談担当エリア | 事務局 | 電話 |
|-------|--------------------------------------|-------|-----------------|
| 足立東 | 東和・中川1~4 | 中荳 新蔵 | TEL03-3605-4054 |
| 大谷田 | 大谷田1~4・谷中3・中川5 | 総合窓口へ | |
| 佐野 | 佐野・大谷田5・谷中5 | 金子 宏嘉 | TEL03-3605-6556 |
| 綾瀬 | 綾瀬・東綾瀬・谷中1~2・加平1 | 総合窓口へ | |
| 六木 | 六木・神明 | 小針 義男 | TEL03-3620-8154 |
| 神明 | 神明南・辰沼・加平2~3・北加平 | 横山 武治 | TEL03-3606-4279 |
| 本木 | 本木・本木南・本木西・関原1 | 総合窓口へ | |
| 扇一丁目 | 扇1丁目 | 遠藤 茂雄 | TEL03-3854-5900 |
| 扇 | 扇2丁目・江北1 | 田中 恵一 | TEL03-3890-4836 |
| 関原 | 関原2~3・西新井栄町1~2 | 瀬田 宗一 | TEL03-3849-4672 |
| 興本 | 興野・本木2・本木東・本木北 | 大和田好美 | TEL03-3887-5919 |
| 西新井本町 | 西新井本町・扇3丁目・西新井栄町3 | 大森 光徳 | TEL03-3854-4187 |
| 江北 | 江北2~5 | 近藤 定夫 | TEL03-3856-2021 |
| 江南 | 宮城・小台 | 伊沢 昇 | TEL03-3911-7346 |
| 柳原 | 柳原・千住東・日の出・千住旭・関屋・曙 | 吉田 稔 | TEL03-3870-4610 |
| 千住 | 千住、千住緑、桜木、大川、元町、柳、寿、龍田、中居、宮元、仲、河原、橋戸 | 総合窓口へ | |
| 西新井 | 西新井・栗原3~4 | 深沢 洋 | TEL03-3897-6817 |

総合窓口・すまいの相談室 TEL0120-845-102

| センター名 | 主な相談担当エリア | 事務局 | 電話 |
|--------|-----------------------------------|-------|-----------------|
| 鹿浜 | 鹿浜1~5・堀ノ内・新田 | 渡辺 久一 | TEL03-3897-0498 |
| 舎人 | 舎人2~6・入谷・舎人町 | 柳沢 英明 | TEL03-3899-2418 |
| 古千谷 | 古千谷・古千谷本町・舎人1丁目 | 野本 邦雄 | TEL03-3897-2661 |
| 椿谷在家 | 椿・谷在家・江北6~7 | 山本 達二 | TEL03-3899-6562 |
| 皿沼 | 皿沼・加賀・鹿浜6~8 | 鈴木 芳幸 | TEL03-3855-9482 |
| 東伊興 | 東伊興・西竹の塚2・東伊興町・伊興前沼・狭間・五庵・白幡・伊興本町 | 総合窓口へ | |
| 西伊興 | 西伊興・伊興・西伊興町・西竹ノ塚1 | 橋本 正三 | TEL03-3853-0488 |
| 島根 | 島根・六月・栗原 | 久保田勇治 | TEL03-3885-8012 |
| 竹保 | 竹ノ塚・西保木間 | 笠原 昂 | TEL03-3883-2763 |
| 中央梅島 | 中央本町・梅島 | 伊藤 重雄 | TEL03-3840-1871 |
| 五反野 | 弘道・西綾瀬・足立 | 吉田 晶彦 | TEL03-3889-9072 |
| 青井 | 青井 | 青木 徳雄 | TEL03-3897-1027 |
| 花保東 | 南花畑1~4 | 佐々木 靖 | TEL03-3858-6034 |
| 平野 | 平野・一ツ家・六町・東六月・保塚町・西加平1~2 | 山崎 秀雄 | TEL03-3885-4879 |
| 梅田 | 梅田 | 総合窓口へ | |
| 花畑 | 花畑 | 落合 昭雄 | TEL03-3884-2245 |
| 花保南 | 南花畑5・保木間・東保木間 | 大関 正男 | TEL03-3850-6435 |
| 高齢者友の会 | 高齢者世帯 | 高橋 昇 | TEL03-3890-1611 |